

(改正案)

第一号様式（第三条第一項第二号及び第七条第一項第三号ロ）

実務経歴書

私は、~~二級建築士の試験~~を受けたので、建築実務の経験を下記の通り記載し、併せて第三者が
~~木造建築士の免許~~当該書類の内容が事実と相違ないことを確認したことを証する実務経歴証明書（第一号様式の二）
 を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

年 月 日

氏 名 _____
(署名)

千葉県知事 _____ 様
(指定試験機関、指定登録機関)

勤務先等

勤務先（部課名）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
		年 月～年 月	年 月

在職期間		地位職名	建築実務の内容（建築士法施行細則第十条）
年月～年月	年月数		
	年 月		

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間の合計	
			年月～年月	年月数
			年 月～年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に用途・構造・規模・担当業務 等）				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間の合計	
			年月～年月	年月数
			年 月～年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に用途・構造・規模・担当業務 等）				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間の合計	
			年月～年月	年月数
			年 月～年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に用途・構造・規模・担当業務 等）				

※登録機関記載欄

【記入注意】 この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。

(現行)

第一号様式（第三条第一項第二号）

建 築 実 務 経 歴 書

学校を卒業してからの建築実務の経歴を年代順に書いてください。
 自家営業も含まれます。

勤務先 (部課まで)	所在地 (番地まで)	在 職 期 間		地位・職名	職務内容（できるだけ具体的 に）
		年月～年月	年数		
			年 月		
			年 月		
			年 月		
			年 月		
※ 審査		在職年数合計			

第一号様式の二（第三条第一項第三号及び第七条第一項第三号ロ）

実務経歴証明書

年 月 日

千葉県知事 殿
(指定試験機関、指定登録機関)

証明者 印
住所・所在地
電話番号
受験申込者 との関係
免許申請者

下記の者が申請した^{二級建築士}受験申込書に添付された実務経歴書は、事実と相違のないことを証明します。
~~木造~~免許申請書

記

1. ^{受験申込者}氏名
~~免許申請者~~

2. 建築実務経験

建築実務経験期間の合計 : 年 月
建築実務の内容 :

備考

- この実務経歴証明書は、実務経歴書毎に作成すること。
- 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証明すること。
- 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分や告発の対象となり得ます。

(改正案)

第二号様式（第七条第一項）

二級建築士 免許申請書（第一面） 木造建築士				
私は、二級建築士の免許を受けたいので、 <u>千葉県建築士法施行細則第七条第一項に規定する書類</u> を添え、申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。 年 月 日 氏名 (署名)				
千葉県知事 様 (指定登録機関)				
ふりがな	写真貼り付け欄 1 6箇月以内に撮影した写真（脱帽し、正面から上半身を写した無背景の縦4.5cm、横3.5cmのものに限る。） 2 裏面に氏名及び撮影年月日を記入する。 3 貼り付けた写真は免許証（免許証明書）に転写されます。			
氏名	生年月日	性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
現住所	郵便番号			
試験	二級建築士試験又は木造建築士試験に合格した時期 年			
	合格証書日付	年 月 日	合格証書番号	第 号
登録申請区分	1 学歴 <input type="checkbox"/> 2 学歴+実務 <input type="checkbox"/> 3 建築士法第4条第4項第3号 <input type="checkbox"/> 4 実務 <input type="checkbox"/>			
み記入 申請する場合のみ	1 学歴により	学校名	課程名等	入学・卒業等年月日
				年 月 日入学 年 月 日卒業(修了)
				年 月 日入学 年 月 日卒業(修了)
場合のみ記入	2 学歴+実務	学校名	課程名等	入学・卒業等年月日
				年 月 日入学 年 月 日卒業(修了)
				年 月 日入学 年 月 日卒業(修了)
記入	3 建築士法第4条第4項第3号により申請する場合のみ	学校名	課程名等	入学・卒業等年月日
				年 月 日入学 年 月 日卒業(修了)
				年 月 日入学 年 月 日卒業(修了)
		建築設備士試験合格証書日付		建築設備士試験合格証書番号
		年 月 日		
記入	4 実務により申請する場合のみ	建築実務経験期間の合計		
		年 月		

(現行)

第二号様式（第七条第一項）

二級建築士 免許申請書 木造建築士				
私は、二級建築士の免許を受けたいので、 <u>本籍の記載のある住民票の写しその他参考となる事項を記載した書類</u> を添え、申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。 年 月 日 氏名 (署名)				
千葉県知事 様 (指定登録機関)				
ふりがな	生年	性別	写真貼り付け欄 1 6箇月以内に撮影した写真（脱帽し、正面から上半身を写した無背景の縦4.5cm、横3.5cmのものに限る。） 2 裏面に氏名及び撮影年月日を記入する。 3 貼り付けた写真は免許証（免許証明書）に転写されます。	
氏名	月日 年 月 日生	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	現住所	郵便番号
試験	二級建築士試験又は木造建築士試験に合格した時期 年		合格証書日付	合格証書番号
欠格事由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 _____ あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 _____			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 _____ あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 _____			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日 _____			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 _____			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。			はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
※審査			※備考	
※登録番号	※登録年月日	年 月 日	※受付番号	

注 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、のある欄は該当するの中に \checkmark 印を付けてください。

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 _____ あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けるこ とがなくなつた日 _____	ある□ ない□ 年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を 犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 _____ あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けるこ とがなくなつた日 _____	ある□ ない□ 年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定に より一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消 されたことがありますか。 あるときは、その日 _____	ある□ ない□ 年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を 受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規 定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取 り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の 期間 _____	ある□ ない□ 年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務 を適正に行うに当たつて必要な認知、判断及び意思疎通を適 切に行うことができない状態ですか。	はい□ いいえ□
※審査		※備考
※ 登録番号	※ 登録年月日	年 月 日
	※ 受付番号	

注 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。